

○総会記念（特別）講演について

年度	講 師	演 題
62年度	生物系特定産業技術研究推進機構 理事 岸 國平	バイオテクノロジーの現状と展望
63年度	農林水産省農業生物資源研究所 細胞育種部長 大山 勝夫	植物バイオテクノロジーの現状と展望
元年度	広島大学 学長 田中 隆荘	バイオ工業化の道
2年度	全国農業協同組合連合会技術顧問 農学博士 鳥山 國士	世界におけるバイオテクノロジーの現状と展望
3年度	農林水産省農林水産技術会議事務局バイオテクノロジー課 課長補佐 吉田 岳志	バイオテクノロジーの最近の動向と問題点
4年度	青和特許法律事務所特許部化学部門 弁理士 藤井 幸喜	バイオ特許と植物新品種保護
5年度	日刊工業新聞編集局第2工業部 蜂谷 隆	バイオテクノロジーの開発動向と推進施策
6年度	日経BP社日経バイオテック 編集長 宮田 満	最近10年間におけるバイオテクノロジーの歩みと広島県への提言
7年度	広島市立大学情報科学部 教授 竹内 俊文	バイオセンサーをめぐる最近の研究から
8年度	全国新聞情報農業協同組合連合会経営技術部 次長 竹村 晃	遺伝子は21世紀を救えるか～記者の目で見えた植物バイオテクノロジーの現状と展望～
9年度	農林水産省農林水産技術会議事務局先端産業技術研究課安全対策係 係長 正岡 哲二	遺伝子組換え食品の現状と今後
10年度	農林水産省果樹研究所加納部品質化学研究室 室長 矢野 正充	機能性作物開発の現状と今後
11年度	日経BP社医療局ニュースセンター センター長 宮田 満	農業を変えるバイオテクノロジー
12年度	JT生命誌研究館 副館長 中村 桂子	バイオテクノロジーでどんな社会をつくるのか
13年度	広島大学大学院先端物質科学研究科 教授 大竹 久夫	環境バイオテクノロジーの技術シーズと事業化の課題
14年度	(独)近畿中国四国農業研究センター育種工学研究室 室長 矢野 博	遺伝子組換え技術の現状とその応用
15年度	広島大学大学院理学研究科附属植物遺伝子保管実験施設 教授 近藤 勝彦	キク育種の改革～変革の時代～
16年度	農林漁業金融公庫 技術参与 佐々木 堯	機能性食品の開発の現状と展望
17年度	広島大学大学院医歯薬学総合研究科 湧永製薬(株) 研究企画部 教授 杉山 政則 部長 角 慎一郎	機能性食品とバイオ・ユニブ広島プロジェクト ニューロトリゲノミクスが変える食ビジネス
18年度	日経BP社医療局バイオセンター センター長 宮田 満	実用化が始まったバイオ産業の次の波～グリーンバイオ・ホワイトバイオの実態～
19年度	広島県立総合技術研究所 福山大学生命工学部 所長 節家 孝志 准教授 倉掛 昌裕	「広島県立総合技術研究所のご案内」 「酵素法による農産・都市廃棄物の有用物質への変換」
20年度	(財)日本健康・栄養食品協会 特定保健用食品部兼栄養食品部 部長 橘川 俊明	特定保健用食品の開発と今後の展望
21年度	広島大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 坂口 剛正	ウイルスの基礎知識 ～正しく知ろう！特性と制御
22年度	日経BP社医療局バイオ部 B T J 編集長 河田 孝雄	機能性食品とバイオ、農と食と医の接点から
23年度	広島大学大学院工学研究院エネルギー・環境部門 教授 松村 幸彦	バイオマス・バイオ燃料～エネルギーの現状と将来～
24年度	独立行政法人酒類総合研究所 主任研究員 伊豆 英恵	お酒のおいしさと酔いの科学～メタボロミクスによる清酒成分の生理機能の解明～
25年度	公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 常務理事 加藤 博	健康食品の機能性評価の仕組みと機能性表示をめぐる最近の動向
26年度	広島大学原爆放射線医学研究所 幹細胞機能学研究分野 教授 瀧原 義宏	幹細胞と先端医療開発 ～再生医療からがん治療まで～
27年度	サントリースピリッツ株式会社 名誉チーフブレンダー 興水 精一	ウイスキーは日本の酒である ～こだわりのブレンド技術等による日本ウイスキー世界一への道～

28年度	県立総合技術研究所 食品工業技術センター 丸善製菓株式会社 研究開発本部バイオサイエンス開発グループ	センター長 土居 睦明 研究員 山崎 梨沙 グループ長 大戸 信明	広島の名物料理に寄り添うお酒「ひろしま一途な純米酒」の取組 スマート乳酸菌入りお酒の開発紹介
29年度	広島大学大学院生物圏科学研究科	准教授 矢中 規之	食品の新たな機能性を見出すために
30年度	広島大学 学術室 研究企画室	シニアU R A 天ヶ瀬 晴信	米国のダイエタリーサプリメントは如何にして4兆円市場になったか？ 食品の機能性に関する制度と課題：日本の機能性表示食品制度との比較を踏まえて
令和 元年度	広島バイオテクノロジー推進協議会	前会長 不破 亨	広島バイオテクノロジー推進協議会の創設を振り返って
		新会長 江坂 宗春	広島バイオテクノロジー推進協議会の未来ビジョン
令和 2年度	新型コロナウイルス感染拡大のため中止		
令和 3年度	新型コロナウイルス感染拡大のため中止		
令和 4年度	未実施 （「通常総会」を「広島バイオフィォーラム」と同時開催したため）		
令和 5年度	未実施 （「通常総会」書面開催のため）		